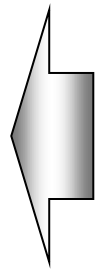


二年 こくご きときと ぷりんとう②⑩		一年生のふくしゅう
くみ ばん	名まえ	
		／ 8

一つぎの文の字のつかい方で、まちがっているところをなおし
 ましょう。また、話したことばにかぎ(「」)をつけましょう。
 ※左のかいとうらんに書きましょう。

【各一点】

と				え	
い	ら	ボ	お	ん	き
は	れ	ー	と	え	よ
れ	る	ル	お	い	う
ま	よ	を	さ	き	わ
し	う	と	ん	ま	、
た	に	う	に	し	か
。	な	く	、	た	ぞ
	っ	ま		。	く
	た	で			で
	ね	な			こ
	。」	げ			お



と		「		え	
い	ら	ボ	お	ん	き
わ	れ	ー	と	へ	よ
れ	る	ル	う	い	う
ま	よ	を	さ	き	は
し	う	と	ん	ま	、
た	に	お	に	し	か
。	な	く	、	た	ぞ
	っ	ま		。	く
	た	で			で
	ね	な			こ
	。」	げ			う

一つぎの □ に あてはまる かん字 を 書きましよう。

【各二点】

(1) 文を

読

む。

(2)

春

がきた。

(3)

絵

をかざる。



二つぎの — の ことばについて、いみの 正しいほうに ○ を つけましよう。

【各二点】

(1) あさの ひかりを あびる。

() からだに うける。

() 上に のせる。



(2) 耳もとで ささやく。

() 大きな 音を たてる。

() 小さな こえで はなす。

二年 こくご きときと ぷりんと ㉓		二年生でならう かん字 ことば 三	
くみ	ばん	名まえ	
		／ 10	

一つぎの □ に あてはまる かん字 を 書きましょう。

【各二点】

(1) こん

虫

ちゅう

の ずかん。

(2) パソコンの つかい

方

かた

。

(3) 本の なかま

分

わ

け。



二つぎの — の ことばについて、いみの 正しい ほうに ○ を つけましょう。

【各二点】

(1) もうすぐ よが あける。

- () とびらを ひらく。
- (○) あさになる。

(2) この あたりは、 人が多い。

- (○) ちかく。まわり。
- () ただしい ことえ。



二年 こくご きときと ぷりんとう②④		二年生でならう かん字 ことば 四	
くみ ばん	名まえ		
		／ 10	

一つぎの □ に あてはまる かん字を 書きましよう。

【各二点】

(1) 音がくを

聞

き

く。

せんせい

先生

(2) いつも えがおの

二つぎの — の かん字の よみがなを 書きましよう。

【各二点】

(にく)

(1) 玉ねぎと ひき肉 を まぜる。

(おも)

(2) きのうのことを 思い出す。



三つぎの — の ことばについて、いみの 正しいほうに ○ を つけましよう。

【二点】

だいじなことを おとさずに 話を 聞く。

() どこかに なくさないように。

(○) 聞きのがして しまわないように。



一つぎの □ に あてはまる かん字を 書きましょう。

【各二点】

きいろ

(1)

黄色

いたんぽ。

くろ

(2) 花が しぼんで

黒

つぼくなる。



二つぎの □ の かん字の よみがなを 書きましょう。

【各二点】

(いろ)

(1) あかるい 色の 絵。

(ふと)

(2) たねを 太らせる。



三つぎの □ の ことばについて、いみの 正しい ほうに ○ を つけましょう。

【二点】

花は すっかり かれた。

(○) () すべて。ぜんぶ。

() () ほんの すこし。

二年 こくご きときと ぷりんと ㊾		二年生でならう かん字 ことば 六	
くみ	ばん	名まえ	
		／ 10	

一つぎの □ に あてはまる かん字 を 書きましよう。 【各二点】

(1) 白い わた 毛 げ が できる。



かぜ

(2) 風 が つよい 日。



二つぎの — の かん字 の よみが なを 書きましよう。 【各二点】

(おお)

(1) しめり 氣 の 多 い 日。

(たか)

(2) せ の 高 い 人。



三つぎの — の ことば について、いみの 正しい ほうに ○ を つけましよう。

【二点】

やがて あき が くる。

(○) そのうちに。

() ついに。

くみ

ばん

名まえ

一つぎの かん字から 同じ ぶぶんを 見つけて □に かきましよう。

【各一点】

(例 れい)

犬

大

大

(1)

音

早

日

(2)

町

男

田

(3)

本

林

木

(4)

見

貝

目

二 同じ ぶぶんに 気をつけて、□の中に かん字を かきましよう。

【各一点】

(1)

今

、おとうさんは

会

社に いる。

(2)

この

刀

は、よく

切

れる。

(3)

同

じ 町

内

に すんで いる。

(4)

姉

と

妹

が なかよく あそぶ。



【各五点】

海
夕日
赤い

（例）海

とてもきれいでした。

村 小 学 校 二 年 生



(例) 村の

あそんで
います。

山森こん虫



(例)
山の

たくさんいます。

教科



音

おん

楽

がく

体

たい

育

いく

国

こく

語

ご

算

さん

数

すう

家の人



母

はは

姉

あね

妹

いもうと

父

ちち

兄

あに

弟

おとうと

親

おや

子

こ

お金

一万

まん

円

百

ひゃく

千

せん

円

十

じゅう

円

えん

色

黄

き

青

あお

赤

あか

黒

くろ



一□になかまのことはをかん字で書きましょう。
また、うすい字は、なぞりましょう。

【各一点】

くみ	ばん	なかまのことはとかん字	/ 10
二年 こくご きときと ぷりんとう ㊟	名まえ		

くみ

ばん

名まえ

一 の中のことをぜんぶつかって、文をつくりましょう。

【各五点】

(例)

コート ドッジボール

わたしは、体いくかんの コートで、
ドッジボールを しました。

(2)

シャワー プール



(例)

プールに 入る まえに シャワーを
あびました。

(3)

バトン リレー



(例)

うんどう会の リレーで、ともだちに
バトンを わたしました。